

とぬけば二羽の呼る聲合て笠のすぢなり野鳥は身を  
勢て来れども飛隠して何處へか隠したる中へ呼る  
の鳴声ばかりして形見えぬやへ芝のとまりてそゝ、  
ちる中件の子あかりおねといふふの鳴聲り  
と野鳥を珍ぶしたるたどとた時の合せぬをある  
やも野鳥はそゆゑそよたるとたふかきおかれ  
用ゆり変えくふしは野鳥をよしとたといふ鳴いすゑ定  
らばたと付たふは付とやせんやふふひの鳴たるの